

## 第6回 四極会寄附講義

株式会社 美装管理代表取締役 高野浩子

### ～中小企業の経営者の立場から見た求められる人材とは～

四極会寄附講義第6回の講師は別府で(株)美装管理を経営する大学34回(昭和61年卒)、高野浩子氏。会社の代表取締役社長として、また中小企業家同友会大分の代表理事、一般財団法人四極会初の女性理事のひとりとして、四極会大分支部の副支部長、四極会女性部会「桃優会」の会長とマルチに大活躍されています。

まず、自己紹介からはじまり、現在のお立場での大分大学とのかかわり、四極会HPがリニューアルされたこと、四極会の活動について、活躍する先輩方の紹介、女性部会「桃優会」の誕生や活動など話され、学生も興味をひかれたようでした。

#### ◆会社、業界について

次の株式会社美装管理の紹介、中小企業が勝ち抜くためには通常の業務はもちろん、なにか「これ!」という他社ではなかなかできない技術を持つことも大切であることを話された。特に神社仏閣の本殿、本堂などの木部洗い清掃の技術はすばらしく、学生さんもモニターに映し出されるビフォーアフターに見入っていました。



その後、メンテナンス業界の人員構成や業務内容、生き残りをかけた会社の独自性。差別化などわかりやすく話してくれました。お掃除の前に整理整頓がとても大切であることもよくわかりました。

#### ◆中小企業家同友会の取りくみ

次に、会社を経営するというお立場から話されました。経営者はたくさんの悩みを抱えながら経営に邁進されていることがわかりました。

また、中小企業家同友会が考える会社の役割、1、会社は存続し続けることが大切。  
2、そのために経営者は常に自分を磨く努力、学び続ける姿を失ってはいけない。  
3、「良い会社をつくろう」、「よい経営者になろう」「よい経営環境をつくろう」を三つの目的とし会員相互の経営実践報告を聞き、日々経営の勉強をしている。経営者の道場。  
4、経営理念を作り、理念を社員と共有し、新卒採用・社員教育・障がい者雇用を行い、社員とともに成長し続ける会社を目指す。

県下6支部で構成されていることや、会社の役割、経営理念と経営戦略、SWOT分析などをわかりやすく説明されました。

#### ◆就職を考える皆さんへ

これから就職を迎える後輩の学生に会社側からのアドバイスをされました。

\*会社側も面接をして選びますが、皆さんも会社を選べます。

\*入社して「こんなはずじゃなかった」と思わずにすむように、インターンシップ受け入れ先輩訪問などでミスマッチを防ぐ

\*面接する立場からは転職回数が少ない方を採用する。

\*就職は自分の将来を見据えて

\*親が勧めるから？自分の人生親まかせ？

\*将来性、安定く自分のやりがい

\*もしも都心で失敗しても地元にはいい企業はたくさんある。帰ってくればいい！

というアドバイスがなされました。

\*何を基準に会社を選ぶか考えることも大切。

\*求められる人物像の提示もありました。

#### ◆女性の活躍できる社会

あえて「女性」をつける意図やいまだにある女性差別、女性だからという利点もかんがえてみましょう。

最後にご自分のモットーを学生の皆さんに贈られました。

・「しなやかに」「したたかに」

・常に明るく元気である

・仕事はすぐに！即決即断！

・「先義後利」➡お世話ずき、見返りは求めない、好きでやっている・・・

・出る杭は打たれるが、出過ぎた杭は打たれない➡発言力を持つためには、自ら受ける。  
会社の運営を司る